令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
大阪府大阪市

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	164 億 8002 万円	6 億 8844 万円
うち令和７年度　交付決定額	164 億 8002 万円（100%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	0 円（0%）	0 円（0%）
残額	0 円（0%）	6 億 8844 万円（100%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆プレミアム付商品券事業 2026　　事業費：228 億 9,465 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

物価高騰による市民の暮らしと企業活動への影響を踏まえ、消費の下支えを通じた地域経済の活性化を図るため、市内居住者を対象に、食料品購入も可能な小売店舗を含め、市内対象店舗で利用可能なプレミアム付商品券（プレミアム率 30%）を発行する。
（１口あたり 10,000 円の購入額で 13,000 円の買い物が可能・1 人あたり 4 口まで）

事業者支援

◆令和７年度大阪市社会福祉施設等に対する物価高騰対応支援金（介護サービス事業所等）　　事業費：28 億 5,606 万円（R7 補正を活用）

安定した事業継続やサービスの質を確保するため、社会福祉施設等に対し支援金を支給する。
（介護施設等（入所）：34 千円/定員、介護施設等（通所）：20 千円/定員、障がい福祉施設等（入所）：25 千円/定員、障がい福祉施設等（通所）：20 千円/定員、保護施設：47 千円/定員）

◆医療関係施設等に対する物価高騰対応支援（令和７年度）　　事業費：3 億 1,410 万円（R7 補正を活用）

安定した事業継続やサービスの質を確保するため、医療関係施設等に対し支援金を支給する。（施術所、助産所、歯科技工所：60 千円/施設）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定